



◆ 森林・山村多面的機能発揮対策交付金

(小嶋紀之)

我々のボランティア活動を支えてくれた栄区の補助金(みんなが主役のまちづくり協働推進事業)につき、3年の期限が到来し昨年度で打ち切りとなった。

そこで今年度の補助金につき、いくつかの補助金の応募先を探してきたが、国の林野庁事業である「森林・山村多面的機能発揮対策交付金」に応募したところ、幸いにも採用されることとなり里山林保全活動(年額 約 32 万円)、森林空間利用(一般参加者イベント等)、資機材の購入につき補助金が今後 3 年間にわたり交付されることとなった。この交付金は今まで森林所有者、NPO 法人、民間団体等の森林保全のプロに限られたものでしたが、森林保全のボランティアまで参入対象が広がったことにより、我々の申請が認められるところとなりました。

この交付金は国庫金の支出であるため、交付申請手続きや事業実施報告書等の作成内容は、既に行った作業対象区域の確定の GPS 測量等かってない複雑で精緻なものが求められます。こうした申請・報告の手続きは主に本部事務局で対応しますが、毎月の我々樹林地部会の活動についても、予定した作業が天候により中止になった場合は代替日を設け確実に実施すること、作業時間の厳守や作業前、作業後の写真撮影記録を行うこと等、今までと違った意識の改革が必要となりますので、皆さん全員の協力をお願いします。

次回の活動予定 ● 26年7月、8月活動予定

① 7月13日(日)9時半～14時(ボラ塾講習会) ・集合場所 池の下広場

◇作業目的:健全な杉林を育成しながら次世代の針広混交林への誘導を目指す保全作業。

・作業内容:A4尾根道の笹・草本(アオキ・シロダモ)の草刈作業。次世代候補樹の択伐と成形(剪定)作業。候補木としてエノキ・ムク・ケヤキ・コナラ・ハリギリ・ヤマアジサイ・ムラサキシキブ・エゴノキ・クロモジ・ウグイスカグラ等は残す。

遊歩道の侵食対策としてのウォーターバーの設置。

・持ち物 常備具(カマ・手ノコ・ナタ)、お弁当、飲料水、防虫剤、他必需品

【持参器具】作業旗、シート、救急箱、スコップ、カケヤ、オオガマ

② 7月27日(日)9時半～14時 ・集合場所 池の下広場

◇作業目的:『ヤマコリの育つ茅場』を目指した保全作業。

・作業内容:A2瀬上池側斜面地のネザサ刈り。掲示板の設置作業。外来種の駆除作業。

・持ち物 常備具(カマ・手ノコ・ナタ)、お弁当、飲料水、防虫剤、他必需品

【持参器具】作業旗、シート、救急箱、チェーンソー、オオガマ、刈払機

※下記③、④事案は7月27日までに再確認を行い、確定連絡を行います。

③ 8月 3日(日)8時～11時 ・光が丘自治会館前広場

◇作業内容:民地の保全作業

・持ち物 刈り込みバサミ・剪定バサミ、飲料水、防虫剤

④ 8月上旬～中旬で『栄区セーフコミュニティ』の手伝い

⑤ 8月23日(土)13時半～16時 救急救命講習会 ・於栄消防署

同 17時半～ 納涼会 (詳細場所等後日連絡)

※講習会、納涼会への出欠は8月5日までに担当者に必ず連絡のこと。

(26年9月号の原稿に関し、上記活動報告は小嶋泰家氏、巻頭言は高嶋光夫氏、リレートークは 竹内義裕氏です。原稿の締め切りは26年8月25日(月)、枝村氏迄宜しくお願いします。)欠席される方は、メール(TOKAMI6666@aol.com)又は電話(894-2800)で山上部会長迄。

【瀬上さとやまもりの会 活動日誌】

(1)平成26年6月1日(日)晴れ 13:00～15:00 活動地計測作業

参加者: 渡邊(富) 野沢 伊藤 (小宅)

先般5月18日(中尾根地区)に行った GPS 測定器使用に依る作業地面積計測作業を今回は3地点(いっしんどう広場下、旧研修地を含む一帯、庄戸の民地)で行った。



いっしんどう広場 トイレ下



旧研修地散策路 下



旧研修地 奥

(2)平成26年6月8日(日)小雨 9:30～12:00活動地視察、モニタリング等

参加者: 浅見 枝村 小宅 高嶋 野沢 三島 渡部 渡邊(富) 渡邊(忠)計9名

2日前からの大雨で足場が悪い為、作業地など瀬上のゾーニング等視察検討した。瀬上池沿いを歩き、大丸広場下横浜市と南部公園事務所が手掛けた整備地、新しく浚渫工事された池の視察。大丸広場から旧研修地に上がり、樹木の確認。いっしんどう広場にて掲示板新設は A2看板横を候補地として公園事務所に申請することを検討する。中尾根休憩所付近の作業地の視察、モニタリング、今後の保全計画について(ゾーニング)の確認、検討をする。6/1に行った GPS 使用の調査報告あり。



山百合が咲いた



施業案を検討中



親株に生えた実生杉

【 記事 】

- ① 施業計画案(ゾーニングを含)を検討・立案する作業に行政(南部公園事務所等)や市民との協議(観察会乃至施業案の検討会)の場を設け保全方針や役割分担等の意志統一を図る必要性がある。
- ② 本日予定していたいっしんどう広場 A1~A2区域の林床整理、外来種の駆除作業等は次回行う。

(3)平成26年6月22日(日)雨のち時々曇り

天候不順の為、予定作業は中止し『森林・山村多面的機能発揮対策交付金』に関する打合せを行う。参加者:山上、小嶋(紀)、渡部、渡邊

【交付金運用の要点(打合せ時に口頭で説明を行います)】

※活動内容を証明する記録、活動写真(活動人数の確認を裏付ける写真)、作業内容を必ず毎回記録し交付金清算の裏付けとして報告書に記載出来るよう準備しておく。